

「所沢カルチャーパークの清掃&雑木林保全活動」体験会報告

所沢の自然と農業サークル

1. 体験会の目的

サークルの「里山の保全・再生活動」を見直すため、今年度は里山保全活動団体の活動体験や見学などを計画的に行い来年以降の活動計画に反映する。

その一環として、今年1年間「ふるさと公園応援隊(市民大学18期、22期修了生主体の団体:代表18期深澤さん)」の皆さんが行っている「所沢カルチャーパーク清掃&雑木林保全活動」を体験することとし、今回、第1回目の体験会を受け入れて頂き、実施しました。(毎月の活動に5~6名程度、交代で参加予定)

2. 日時・場所:2018年2月27日 10:00~13:00 所沢カルチャーパーク(所沢市下新井)

3. 参加者:5名(稲村、松澤、鴨田、道江、清水)

4. 作業内容・スケジュール

(1) 10:00~12:00 作業は、参加者16名が清掃班と雑木林の保全班の2班に分かれて行いました

(2) 12:00~13:00 本日の作業と今後の日程などのミーティングを行い、昼食と懇談を楽しみました。

<p>カルチャーパーク入り口</p> 	<p>本日の参加者(16名)</p> 	<p>ミーティング/昼食と懇談</p> 
<p><清掃班は、園内&外周路のゴミ拾いを実施。拾い集めたゴミを分別保管して作業終了です></p>		
		
<p><雑木林の保全班は、常緑樹の伐採を行いました></p>		
<p>作業前 このように常緑樹が ビッシリ生い茂っていました。</p> 	<p>作業後 安全の為、根元から約1mの所で水平に切り倒しました。 根元からの切断と枝葉処理は所沢市が担当します。</p>  	

■ふるさと公園応援隊の皆さんの活動は、

清掃活動は、18 期修了後から始め、作業も定着しゴミの量も減少傾向にあるとのこと。

雑木林の保全活動は、昨年の 8 月から取り組みを始めたばかりとのこと、手入れを行ったのは全体の一部のみで、遊びに来た人たちなど含め、多くの人たちを巻き込みながら進めたいとのこと。

役割分担や道具類の貸出しなど、所沢市(建設部公園課)との連携も良く図られていると感じました。

※ふるさと公園応援隊の皆さんからは、大勢が楽しいので体験だけでなく恒常的な参加を期待されました。

又、雑木林の保全作業は、夫々の担当区域を決めて一緒にやりましょうとの提案も頂きました。

今年一杯、サークル全員で作業体験して来年以降の取り組みを考えたいと思います。

【所沢カルチャーパークの紹介】…さいたまナビより一部抜粋

所沢カルチャーパークは、埼玉県所沢市の中心部から約 2km ほど東に行った所(下新井)にある約 2 万 8 千㎡の広大な面積を誇る公園です。

同公園は、武蔵野の景観をそのまま残した形で、雑木林や畑地が広がった環境保全と景観保護を守りながら整備されていて、アウトドアを思いきり楽しめるようになっています。

園内には、電話予約で利用可能なデイキャンプ場や原っぱ広場、広大で散策道もある雑木林が整備されています。

園内ではバーベキューをすることが出来ます。



■公園では、東所沢保育園の園児たちが広場で遊んでいました。

手入れした雑木林には、保育園児たちが入り込み落ち葉と戯れていました。

子どもたちの「落ち葉掃き体験会」も出来るといいですね。



■新緑と手入れして甦った草花/山桜/木陰/紅葉等々、四季を通じて雑木林の散策は気持ちがいいですよ！

